

# 種子島の文化の未来

種子島高校 第6班

スマートエコアイランド種子島シンポジウム 2021年3月6日

メンバー: 高野春奈・春田真奈美・平原百花・下園桃子・日笠山花華

# 鉄砲伝来



他地域の文化を取り入れて、  
島の文化を発展させてきた。

# 現在の種子島

- ・種子鋏
- ・能野焼
- ・伝統芸能

素晴らしい文化がたくさんある

# 現状は？

- ・後継者不足
- ・高齢化
- ・過疎化
- ・若者が携わる機会の減少

## 伝統文化の衰退

このままでは

種子島独自の文化が失われてしまう

# 西之表市無形民俗文化財保存連絡協議会

## 主要事業

### 1. 民俗文化財の保存・伝承活動

#### 民俗文化財の普及・啓発活動

→披露時期に合わせて各団体積極的に行う

### 2. 各保存会への活動補助金の交付

### 3. 民俗文化財の発表の機会の提供

→市主催事業等での出演依頼(随時)

#### 4. 民俗文化財公開の広報活動

→全戸配布チラシ、

ホームページや防災無線等を活用した広報

#### 5. 各保存会の研修・情報提供

→国・県、財団等からの情報提供(随時)

#### 6. 各助成制度の利用促進

→情報提供・希望会員団体の手続き援助(募集開始:1月頃～)

その他にも

- ・種子島ふるさと応援隊

- ・ふるさと応援隊新聞
- ・交流事業 など



西之表市ホームページより

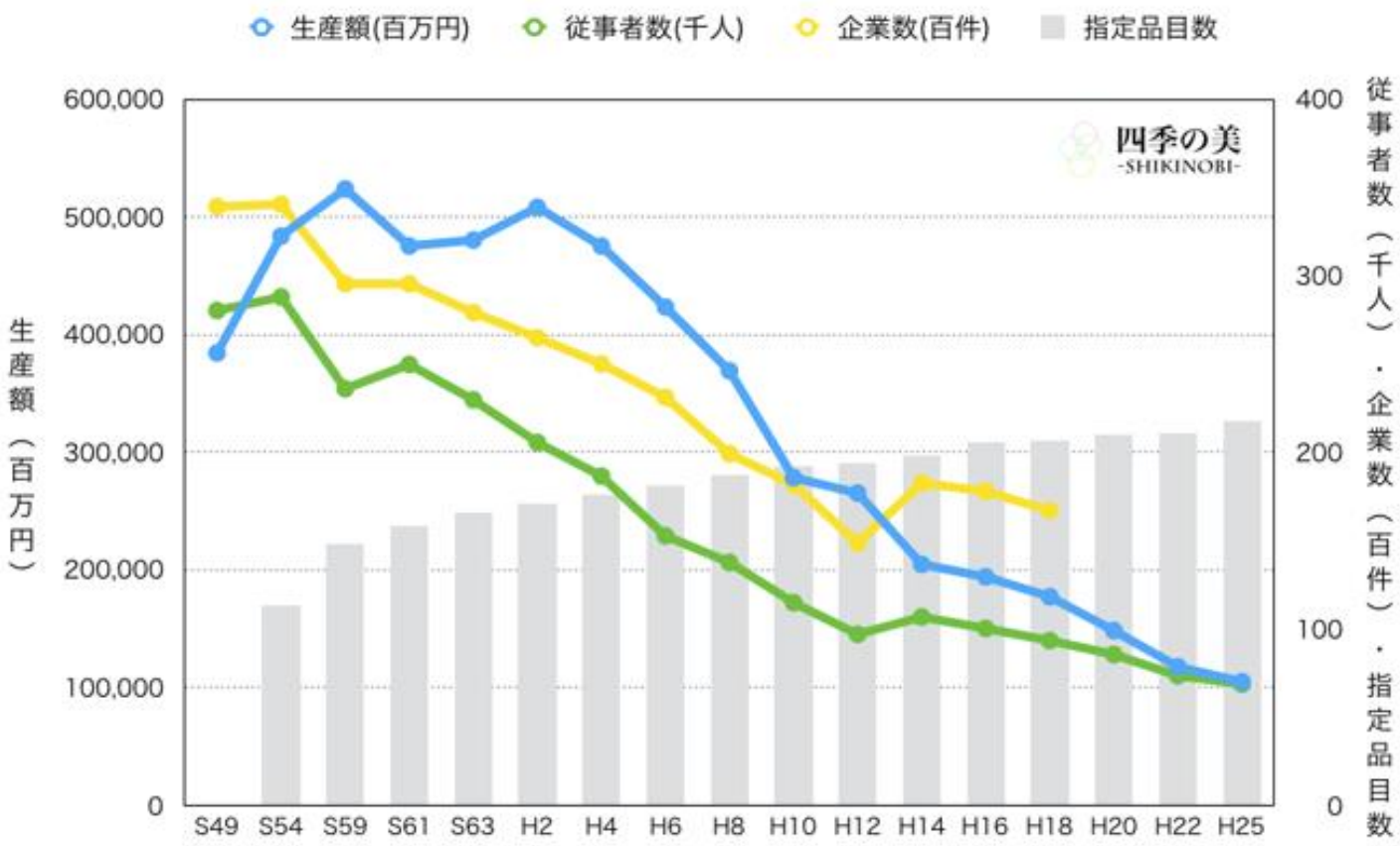


・**ぢろ(囲炉裏)の会**  
種子島の方言・昔話を広める

・**ふるさと応援寄附金の活用**  
西之表市の民俗芸能集および  
郷土芸能カレンダーの制作・発刊



西之表市ホームページより



伝統工芸品産業復興協会 より

図1 伝統工芸の各項目推移

指定品目数は増えているが、  
生産額・従事者数・企業数はと  
もに減少傾向

保護意識は高まっているが、  
結果につながっていない

文化の保護だけでなく、

**発展**することも大切

# 例1 岩手県

## 岩手県民俗芸能フェスティバル

踊りを中心とする、県内の多種多様な民俗芸能を鑑賞することができる絶好の機会となっている。

令和元年度 岩手県民俗芸能フェスティバル

岩手の大地に舞う

<出演>  
茂市鶏子踊り(宮古市) 外山神楽(遠野市) 浮島念仏剣舞(岩手町)  
江刺家神楽(九戸村) 白沢さんま舞(矢巾町) 永浜匠踊り(大船渡市)

<特別出演>  
第42回(令和元年度)岩手県高等学校総合文化祭 郷土芸能部門優秀校 2校



12月7日(土)  
開場12:30 開演13:00  
岩手県民会館大ホール  
入場無料 (一部全席者自由席)

主催/岩手県  
共催/岩手県文化財愛護協会、岩手県民会館、岩手県民文化財協会  
後援/岩手県教育委員会、岩手県庁、岩手県民会館、岩手県民文化財協会、岩手県立大学、岩手県立芸術文化センター、岩手県立図書館、岩手県立美術館、岩手県立博物館、岩手県立歴史民俗資料館、岩手県立総合資料館、岩手県立中央図書館、岩手県立中央図書館分館、岩手県立中央図書館分館、岩手県立中央図書館分館

お問い合わせ (一社)岩手県文化財愛護協会 TEL:0196-241-9631 FAX:0196-241-9630 E-mail:ibunge@ibunge.or.jp

## 例2 伝統×現代

### ・埼玉柿沼人形×猫ブーム



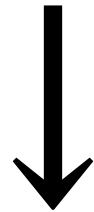
### ・歌舞伎×アニメ・漫画

ワンピース、風の谷のナウシカ、NARUTO 等

# 学生 × 島の文化

西之表の学生が地元の

郷土料理や伝統工芸品をアレンジ



学生がSNSで発信

# イベントを開催

\* 学生が事業所と協力して作り上げた商品を販売

各団体の商品のプレゼンテーション

→伝統工芸品を島内外に発信

政策を通して

文化の復興・継承

島内外への発信

若者が文化に携わる機会を提供

地域の交流



# 参考文献

- ・西之表市 「西之表市無形民俗文化財保存連絡協議会」  
(<http://www.city.nishinoomote.lg.jp/admin/soshiki/kyouikuiinkai/shakaikyouikuka/bunkazai/bunkazai/bunkazaihozon/2532.html> 2021年3月1日閲覧)
- ・岩手県 令和元年「令和元年度 岩手県民俗芸能フェスティバル」  
(<https://www.pref.iwate.jp/event/bunka/1024954.html> 2021年3月1日閲覧)
- ・一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 「<https://kyokai.kougeihin.jp/>
- ・柿沼東光 「伝統と革新を、柿沼東光のこだわり」(<https://www.kakinuma-ningyo.com/> 2021年3月1日閲覧)

ご清聴ありがとうございました

